

【Chromebook】 ～ 使い方のやくそく～

令和3年6月

札幌市立北九条小学校

Chromebook を使ってよい時間かどうか使い方を自分でよく考えて利用しましょう。

1. Chromebook を大切に使いましょう

- ① 持ち歩くときは画面を閉じ、両手でしっかりかかえて持ちましょう。
- ② 机の上で使う時は、机からはみ出さないように置きましょう。
- ③ 離れるときは画面を閉じ、保管庫に戻したり、机の中に入れたりしましょう。
- ④ 教室の外で使う場合は、探検バッグに入れて持ち歩きます。
離れるときは必ず安全な場所に置きます。
- ⑤ 掃除や給食のときは、必ず保管庫に戻したり、探検バックに入れたりしましょう。
- ⑥ 帰るときは、保管庫に入れ、充電ケーブルをしっかりとさしましょう。

2. 学習のために使いましょう

- ① 授業中は、その時間の学習内容に関係のあることにだけ使いましょう。
……関係のないサイトを開いたり、学習に関係のないことをしたりしません。
- ② 授業以外の時間に使う場合は、学級のルールにしたがって使います。勝手に使いません。
- ③ 使用する時には、以下のことに気をつけて使いましょう。
 - ・ ネット検索 ……授業の調べ学習の続きや、自主学習で調べていることを検索しましょう。
遊びのために、動画、音楽、ゲーム、アニメのサイトなどを見ません。
 - ・ classroom ……人との接触を減らすために、話し合いなどに活用しましょう。
書き込む内容に気をつけ、人を傷つける内容、個人情報を書きません。
 - ・ そのほか ……絵をかく、プログラムをする、タイピング練習をするなどの、自分が
Chromebook の操作になれるための活動を行いましょう。
- ④ ずっと使い続けられないように気をつけましょう。
……画面を見続けることは、健康上よくありません。休み時間は体を動かすことも大切です。
グラウンドや体育館で遊べるときは、しっかり体を動かして体力づくりをしましょう。

3. 家庭での使い方に気をつけましょう

- ① 学校と家庭とのやり取りができるようにするため、おうちに接続できる機器がある場合は、自分のアカウントで classroom にログインして、使えるかどうか確認しましょう。
- ② 学校のアカウントは、学習のために使用しましょう。
自分の家で遊びのために使うときには、学校アカウントは使いません。
- ③ classroom はリモート授業や必要な連絡がある場合などで、学習に使う時のみ使います。
子ども同士で個人のやり取りをしたり、遊びの約束をしたりするために使いません。
必要な連絡であっても、夜遅い時間に書き込みをしません。
(書き込みをしてよい時間帯は 勤務時間内 8 : 15 ~ 16 : 45 です)

【Chromebook】 ～使い方のやくそく～ 保護者の方へのお願い

今年度から、GIGA スクール構想により、日本全国すべての小中学生に一人一台の端末が配付されることになりました。児童に Chromebook（クロームブック）を一人一台配付し、多様な学習での活用や情報活用力の向上のため、日常的に取り組んでいます。

また、突然休校や学級閉鎖になった場合でも、こうした機器を利用して学びを継続する環境づくりを進めています。児童が使用している「GoogleWorkspace」は、アカウントさえあれば児童の Chromebook がなくても、学校で活用している環境がすぐに利用できます。

自宅のパソコンやタブレットなどを用いて「classroom」や「Google ドライブ」にアクセスすることで、場所や使っている機器に左右されず「いつでも・どこでも・すぐに」教室の環境に近づけることができるのが GoogleWorkspace の利点です。

保護者の皆様には、学校での使い方の約束を確認していただくとともに、インターネット環境があるご家庭は、「classroom」や「Google ドライブ」へのログインができるかどうか、ご確認くださるようお願いします。

1. ご家庭からのログイン

- ・裏面の「【Chromebook】 ～使い方のやくそく～」を、学校での使用方法として指導しました。
- ・家庭に機器を持ち帰る場合は、この約束をもとにご家庭でも使用させて下さい。
- ・ネット環境があるご家庭は、児童にクラスルームへログインさせてください。
- ・どうしてもログインできない時は、担任までご確認下さい。
- ・担任でも問題が解決できない場合、ICT 担当：根岸が対応します。

2. ご家庭での使用の約束

- ・「3. 家庭での使い方」については、ご家庭でも確認してくださるようお願いします。
- ・「classroom」「Google ドライブ」などのアプリケーションは、学習のために使用します。
- ・児童が classroom に書き込むことができる時間は、勤務時間の 8：15～16：45 です。